

千葉県行政改革計画・財政健全化計画 (平成25～28年度)



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

平成25年10月
千葉県

はじめに

千葉県では、平成 25 年度に、新たな総合計画「新 輝け！ちば元気プラン」を策定いたしました。県をとりまく環境の変化や、厳しい財政状況への対応が求められる中、総合計画を着実に推進していくためには、確かな行財政基盤の確立が不可欠となっています。

このため、この度、新たに平成 25 年度から 28 年度を計画期間とする「千葉県行政改革計画・財政健全化計画」を策定いたしました。

行政改革計画では、「公正・透明な行財政運営の確立」、「組織・人材改革」、「仕事改革」及び「資産改革」の 4 つの改革の視点・基本的方向に沿って、県庁一丸となって徹底した業務の効率化などに取り組んでまいります。

また、財政健全化計画では、厳しい財政状況を踏まえ、「建設地方債等の実質的な県債残高の抑制」、「健全化判断比率に留意した財政運営」及び「財政調整基金の更なる造成」の 3 つの基本目標を掲げ、「持続可能な財政構造の確立」を目指してまいります。

今後、これらの計画を指針として、両計画の連携を図りながら、県庁全体のポテンシャルを最大化し、最少の経費で最大の効果を挙げることが可能な県政の運営体制の構築に全力で取り組んでまいりますので、計画の推進について、県民の皆様のご理解と御協力をお願い申し上げます。

千葉県知事
森田 健作

- 目 次 -

計画策定の背景	
1 県をとりまく環境	1
2 厳しい財政状況	3
行政改革計画	
1 計画の目指す方向（改革の視点・基本的方向）	7
2 取組事項	
公正・透明な行財政運営の確立	
ア コンプライアンスの徹底、内部牽制機能の確保	9
イ 県政情報の透明性の向上	10
組織・人材改革	
ア 組織・機構改革	11
イ 組織数・総人件費の抑制	11
ウ 人材改革	12
エ 公営企業改革	14
オ 公社等外郭団体改革	14
仕事改革	
ア 事務事業の見直し	15
イ 県の役割の再構築	17
ウ 多様な主体との連携・協働	18
資産改革	
ア 資産マネジメントの推進	19
イ 資産の処分促進・有効活用	20
ウ 債権管理の適正化	20
財政健全化計画	
1 計画の目指す方向（基本目標）	21
2 取組事項	25
自主財源の確保	
ア 県税収入の確保	26
イ 資産マネジメントの推進	27
ウ その他の自主財源の確保	27
新たなニーズに対応した歳出の見直し	
ア 人件費の抑制・適正化	28
イ 徹底した事務事業の見直し	30
自立した財政構造への転換	
ア 地方交付税を含めた地方税財源の充実	32
イ 国庫補助負担金の改革（超過負担の解消）	32
ウ 直轄事業負担金制度の改革	32
3 計画期間中の歳入・歳出の見通し	33